

ひとを育てる人材教育研究所 オーダーメイド研修

グループ討議で「気づき」促す

金庫、農業協同組合など約20機関が同社の研修を導入している。

「ひとの能力を最大限引き出す」ことを基に、各金融機関の経営方針やビジョンなどを踏まえて個別に研修カリキュラムを組むのが特徴。具体的には、

①新入社員研修②窓口セールス研修③中堅社員研修④女性管理職研修⑤CS向上研修などを用意し、多様なニーズに対応している。

特に力を入れているのがグループワークによる全員参加型研修。

研修参加者一人一人に、積極的に考え自ら

の意見を公表する機会を与えることで「当事者意識」を持ってもらうのが狙い。テーマに沿ったグループ討議を通じて受講者の「気づき」を促し、日常業務の改善につなげる効果が期待できる。

金融機関からは「営業力やCS向上、コミュニケーション力、女性管理職の養成といった研修ニーズが多い」（講師の山田喜久子専務）という。現在は近畿や東海、中国、四国地区の金融機関での導入が中心だが、今後は全国的な展開も視野に入れていく。

【大阪】ひとを育てる人材教育研究所（京都市）は、各金融機関の人材育成ニーズに対してオーダーメイド型の独自の研修ツールを提供。今年2月の設立以降、地域銀行や信用